

生涯学習サポーター養成コース

生涯学習サポーター養成コースは、これから地域のいろいろな分野でボランティアとして活動していただく方を養成するためのコースです。毎年テーマを決めて募集しています。このコースを修了すると生涯学習サポーターとして中央区に登録し、ボランティアとして活動していただくこととなります。これまでに、文化財サポーター（郷土天文館サポーター）や生涯学習コーディネーターが卒業し、まち案内や郷土天文館の展示ガイド、講座の企画など活動の場を広げています。

平成22年度からサポーター養成コースは、学習の成果を地域で早く活かしたい方のために、2年間で修了することができるように制度を改正しました。活動に必要な知識や技術だけでなく、ボランティアについての講座も必修とするように充実化を図っています。

生涯学習サポーター養成コース 1年生

コース生の募集は終了しています

◆区民メディアリポーターになろう！

主 題 行政がカバーできない区民が求める地域情報を、区民自らが発信するボランティア養成講座です。1年目は、写真にナレーションをつけた「デジタル・ストーリーテリング」の手法をつかって、身近な出来事や日ごろの想いを表現することを学んでいきます。すでに地域で活動している市民リポーターやディレクター、ケーブルテレビとの交流もまじえて進めていきます。

時 間：午後6時30分～8時30分

場 所：築地社会教育会館

回 数：6回

2年間の講座修了後はケーブルテレビと協働で、番組作りに企画から参加し、区民メディアリポーターとして活動することを目指します。

回数	日程	講義内容	講師名
第6回	9/ 5 (水)	これまでのふりかえり 市民メディアとはなにか	水越 伸 鳥海 希世子 むさしのみたか市民テレビ局 東京ベイネット
第7回	9/19 (水)	中央区デジタルものがたり(2)企画・構成	水越 伸
第8回	10/ 3 (水)	中央区デジタルものがたり(2)制作・編集	水越 伸
	10/10 (水)	編集 予備日	
第9回	10/17 (水)	中央区デジタルものがたり(2)発表会(公開)	水越 伸 東京ベイネット
	10/24 (水)	編集 予備日	
第10回	11/ 7 (水)	デジタル・ストーリーテリング交流会(公開)	水越 伸 ずーむ文京 東京ベイネット
第11回	11/21 (水)	今年の総括と来年度の展望	水越 伸 東京ベイネット

講師紹介

水越 伸 (みずこし しん)

東京大学大学院情報学環教授。1963年桑名生まれ、金沢育ち。専門はメディア論。市民のメディア表現、メディアリテラシーの実践的研究に取り組む。園芸とバイクをこよなく愛す。主著に『メディア・ピオトープ:メディアの生態系をデザインする』『コミュニティ:モバイル・メディア社会を編みかえる』(岩波書店)など。

鳥海 希世子 (とりうみ きよこ)

東京大学大学院情報学環特任研究員。1981年東京生まれ。専門はメディア論。大学在学中から市民のインターネット放送局「湘南市民テレビ局」を運営。高校時代はソフトボールのピッチャー。主要論文に『『あいうえお画文』ワークショッパー地域における協働的物語りの創出をめぐる実践的メディア研究』『社会情報学研究』14巻2号など。

◆生涯学習コーディネーター養成講座第2期

主 題 生涯学習コーディネーター 2期生の2年目。

修了後の活動へ向けて、実践の中でお互いのコミュニケーション能力を学び、人と人、人と団体、団体と団体をつなげるコーディネーターの役割を学びます。

また、1年目のトライアル講座の実践とふりかえりで得た経験をもとに、より質の高い区民企画講座の企画・運営を目指します。

時 間：午後6時30分～8時30分

場 所：築地社会教育会館

回 数：3回（他に実習あり）

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第7回	9/ 6 (木)	実施に向けての準備①	笹井 宏益
第8回	9/27 (木)	実施に向けての準備②	
	10月～11月	区民企画講座の実施	
第9回	1/17 (木)	ふりかえり・まとめ 生涯学習コーディネーターとしての今後の活動	

講 師 紹 介

笹井 宏益 (ささい ひろみ)

国立教育政策研究所総括研究官。千葉県出身。1994年から1995年まで文部科学省生涯学習局の地域学習活動推進室長をつとめる。のち北海道大学助教授に転出し、社会教育の研究に従事、1998年以降国立教育政策研究所に勤務している。生涯学習や社会教育について、政策論的な視点から幅広く研究活動を行っており、最近は公民館を核とした地域づくりや、成人の社会参加を主要な研究テーマにしている。著書多数。また公的委員も歴任している。



生涯学習コーディネーター養成講座 トライアル講座